

5月臨時会 6月定例会	審議結果
※全賛「全員賛成」、賛多「賛成多数」	
5月臨時会	
人事	
①監査委員の選任（稲山良文議員）…同意（全賛）	
専決処分の承認	
②寄居町国民健康保険税条例の一部改正…承認（賛多）	
③損害賠償額・支払い…承認（全賛）	
④一般会計補正予算…承認（全賛）	
⑤寄居町税条例の一部改正…承認（全賛）	
6月定例会	
条例の一部改正	
⑥災害対策本部条例…可決（全賛）	
人事	
⑦副町長の選任…同意（全賛）	
⑧固定資産評価審査委員会委員の選任…同意（全賛）	
⑨人権擁護委員の推薦…同意（全賛）	
専決処分の承認	
⑩国民健康保険特別会計補正予算…承認（全賛）	
その他	
⑪寄居町議会会議規則の一部改正…可決（全賛）	
議員ごとの賛否内訳 ○…賛成 ×…反対 ※…議長 (丸付き数字は上記番号と一致しています)	
神大峯真鈴津瀧岡大原佐坂稲大原田	田久岸下木久澤本平□藤本山久□神
田保克 詠康 安久 理建良博 節	幸夫明昇子雄忍明幸昇美治文幸孝子
①	○○○○○○○○○○○○○○※除○○○
②	○○○○○○○○○○○○○○※○○○×
③	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
④	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑤	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑥	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑦	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑧	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑨	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑩	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○
⑪	○○○○○○○○○○○○○○※○○○○

除)「除斥」の意。除斥とは、公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員は議場から退席し、当該議案の審議に参加できないようにする制度。

※)議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。賛否両数の場合のみ「議長採決」という形で賛否表明を行います。(その場合は「裁」で示します)



昭和天皇皇后両陛下お手植えの樹と記念の碑

全国育樹祭に向け た取り組みは

答弁➡ プロジェクトチームを組織し、要望にこたえたい



いなやまよしふみ
稲山良文
議員

問 平成 25 年秋に皇太子殿下・雅子妃殿下をお迎えしての全国育樹祭📍が、金尾地区内の金尾山で開催される内示をいただきました。そこで、開催規模並びに来賓者数と町の取り組みを伺います。

答 県内で初めての栄誉ある開催となり、地元の方々をはじめ、主催の社団法人国土緑化推進機構及び埼玉県と連携を密にしながら、町を挙げて取り組みます。内容については、今後設立される準備協議会(国・県・町・地元)の中で明らかになります。町としてもプロジェクトチームを組織し、できる限り地元の要望にこたえていきたいと思ひます。

開催に当たっての環境整備は

問 開催するに当たり、国道 140 号整備と寄居橋の塗装及び駐車場、下草刈り等の環境整備について伺います。

答 総合的な見地から判断し、準備協議会をはじめ関係機関と協議していきます。下草刈り等の補助制度は、県で登録された森林ボランティア団体に対する消耗品や保険の助成を行う制度があります。

問 会場となるミニ公園の整備、皇太子殿下の御歌記念碑の建立、約 50 年間この山の管理保全をしてきた団体、個人への表彰について伺います。

答 昭和天皇皇后両陛下の遺徳を偲び、皇太子同妃両殿下をお招きするのにふさわしい庭園の整備、御歌碑建立は諸情勢を踏まえながら要請したいと思ひます。県知事より感謝状をいただいた実績があり、団体個人の表彰については、今後検討したいと思ひます。



窓口は健康福祉課

重度心身障害者医療費窓口払い廃止を

答弁➡ 近隣市町村の状況も踏まえ、検討します



すずきえいこ
鈴木詠子
議員

問 現在当町は、重度心身障害者の医療費については、自己負担分は償還払い(いったん窓口で自己負担分を支払い、後から還付)となっています。しかし、埼玉県下では約8割の自治体が既に「重度心身障害者医療費」の「窓口払い廃止制度」を導入しています。当町でも導入すべきと考えますが、町の考えを伺います。

答 重度心身障害者医療費支給事業は、医療の給付に係る一部負担金等についての助成金を支給し、県の補助基準に基づき昭和51年度から実施しています。窓口払いの廃止については、近隣市町村における重度心身障害者医療費支給状況も踏まえ、窓口払い廃止に向けて検討していきたいと考えています。

実施はいつ頃？

問 重度心身障害者の医療費手続の負担は、ご本人だけでなく、付き添われるご家族の負担ともなっています。寄居町障害者福祉計画の中にも「障害のある人も障害のない人と同様に、地域社会の中で普通の生活が送れるような条件を整え、共に生きる社会を実現する」との理念が明確に示されています。障害者の方々の不利益の1日も早い解消のため、実施の時期をいつ頃とお考えか、伺います。

答 平成 24 年度の実施に向け、検討していきます。



地域での防災訓練(炊き出し)

防災に強いまちづくりとは

答弁➡ 定期的な訓練や安全点検をしています



たもがみせつこ
田母神節子
議員

問 東日本大震災・福島原発から何を学びますか。被災地の方々は1日も早く日常生活に戻ることを望んでいます。避難生活を支えてきたのは、集落中心のコミュニティであり、福祉・暮らし中心のまちづくりですが、当町ではどうですか。

答 地方自治法の趣旨を尊重し、福祉を優先するまちづくりを進め、町の発展を目指し着実に進める努力をしています。行政区を単位とした地域コミュニティ活動が継続して行われています。自主防災組織においては、定期的な訓練や安全点検をしています。

町の対応は万全か

問 災害時の対応は万全か伺います。

答 情報の伝達手段として、防災無線、広報車がありますが、これ以外にも有効に機能する方法を検討したいと思ひます。また、避難所 20 カ所(7400 人分)の備蓄品として、毛布、発電機、投光器、かまどセット、工具、飲料水、マンホールトイレ📍、乾パン等があります。

問 福島原発の被害を二度と繰り返さないために、被災者の救済と原発の廃止のための町民学習、また水や空気中の放射能の状況をどのように町民にいち早く周知するのか伺います。

答 できる限りの支援をします。また地球温暖化問題のために、省エネ対策、新エネルギー導入対策、温室ガスの削減、エコライフ、住宅用太陽光発電、アイドリング・ストップ、エコカー、ごみの減量化等があり、家庭における省エネ対策は非常に重要です。水や空気中の放射能測定の結果は、町・県のホームページに発表しています。

📍マンホールトイレ…下水用マンホール内に汚物を直接廃棄する、簡易設営タイプのトイレです。避難所などに設営する災害用仮設トイレとして注目されています。

📍全国育樹祭…国民の森林への愛情を培うことを目的に毎年開催。皇太子同妃両殿下によるお手入れ(天皇皇后両陛下のお手植えやお手播きにより成長した木の枝打ちや施肥等)などが行われます。金尾山では昭和 34 年 4 月に植樹行事及び国土緑化大会が開催され、昭和天皇皇后両陛下お手植えの樹が育っています。